

令和4年度 大津東小学校学校評価結果報告（前期）

前期の学校評価へのご協力、ありがとうございました。結果をお知らせいたします。

（1）保護者による学校評価

No.	質 問 項 目	100点 満点
1	お子さんは、「気持ちをこめてあいさつする子ども」に育っている。	64.4
2	お子さんは、「整理整頓や後片付けをする子ども」に育っている。	42.5
3	お子さんは、「進んで発表する子ども」に育っている。	66.7
4	お子さんは、「大津町のいいね！すごい！を探そうとする子ども」に育っている。	46.0
5	学校は、教育目標や教育方針、学級目標を、学校便り・学級便りやホームページを通して、保護者にわかりやすく伝えている。	83.9
6	学校は、学校便り・学級便りやホームページを通して、子どもたちの学校生活の様子を伝えている。	90.8
7	お子さんは、楽しく学校生活を送っている。	85.1
8	学校は、子どもの努力を認めたり励ましたりして、温かく接している。	87.4
9	学校は、健康・体力向上に向けた行事や活動の工夫を行っている。	88.5
10	学校は、安全対策（コロナ対応、交通安全など）を適切に行っている。	94.3
11	学校は、いじめのない学校をめざし、人権教育に取り組んでいる。	82.8
12	学校は、縦割り班を生かした教育活動に取り組んでいる。	90.8
13	お子さんは、三つの約束「気持のよいあいさつ・時間を守る・話を聞く」ができています。	60.9
14	学校は、命を大切に作る心の育成やルールを守る教育を行っている。	79.3
15	学校は、わかりやすい授業や学習内容を工夫している。	82.8
16	学校は、基礎学力の定着に向けた授業や家庭学習課題などの取り組みを行っている。	83.9
17	学校は、タブレット端末や電子黒板などのICT機器を活用した授業を行っている。	81.6
18	学校は、読書活動の推進に取り組んでいる。	85.1
19	学校は、PTA や地域（大津東学校応援団等）と連携している。	88.5
20	学校は、地域人材を活用し、体験学習の推進を図っている。	84.2
21	学校は、保護者にとって連絡や相談しやすく、それらに適切に対応している。	85.1

(2) 児童の自己評価

児童自己評価		100点満点
1	学校では楽しくすごせましたか。	91.1
2	気持ちよこめてあいさつをしましたか。	80.0
3	時間をまもり、けじめのある生活ができましたか。	69.2
4	人の話をしっかり聞くことができましたか。	83.3
5	つくえやたなの整理整頓や後かたづけはできていますか。	60.8
6	わすれ物をしないように気をつけましたか。	72.6
7	そうじを最後までがんばりましたか。	88.9
8	係や当番の仕事を進んでできましたか。	85.0
9	言葉づかいに気をつけて生活をしましたか。	76.7
10	給食を、すききらいなく食べましたか。	74.4
11	友達のことを考え、協力して生活しましたか。	80.8
12	図書室をりようし、進んで本を読みましたか。	84.6
13	天気がよい日などは、外で元気にあそびましたか。	83.3
14	登校班のルールや交通ルールは守れましたか	85.5
15	「いもうえ」や「田うえ」などの行事に、進んで参加できましたか。	93.2
16	授業は、よくわかりましたか	84.2
17	授業中に進んで発表していましたか。	77.5
18	授業中に友達と進んで話し合ったりしましたか。	88.0
19	自分の気持ちや考えを友達に伝えることができましたか。	81.1
20	宿題は自分で計画を立ててとり組みましたか。	81.1
21	学習活動をとおして、大津町の「いいね!」「すごい!」を見つけようとしたか。	80.5
22	こまったとき、相談できる人はいますか。	81.2

※各アンケートの4択（4：たいへんそう思う 3：思う 2：あまり思わない 1：思わない）のうち、肯定的である回答の2択（4：たいへんそう思う 3：思う）の割合を100点満点で換算しています。

(3) アンケート結果からの考察

<学校教育目標について>

アンケート項目	保護者	児童
気持ちをこめてあいさつする子ども	64.4	80.0
整理整頓や後片付けをする子ども	42.5	60.8
進んで発表する子ども	66.7	77.5
大津町のいいね！すごい！を探そうとする子ども	46.0	80.5

4つの項目全て、児童は大体できたと思っていますが、保護者から見るとそれほど十分ではないことがわかります。授業参観や授業公開日が少なかったため判断が難しかったと思いますが、児童は校内ではできていても、家庭や地域でその姿が見られないとも考えられます。

「整理整頓や後片づけ」については、「片づけは次への備え」を合言葉に、家庭と連携しながら取組を強化していきたいと思います。「大津町のいいね！すごい！を探そうとする」については、「学校便り・学級便りやホームページを通して、子どもたちの学校生活の様子を伝えている。」において9割以上の肯定的評価をいただいていることを生かして、地域にあるものが当たり前ではなく、大変素晴らしいことであることに気づかせ、さらに家庭でも話題になるような工夫をしていきます。

<学校生活等について>

アンケート項目	保護者	児童
学校では楽しく過ごせている。過ごしている。	85.1	91.1
時間を守り、けじめのある生活ができた。	60.9	69.2
人の話をしっかり聞くことができた。		83.3
登校班のルールや交通ルールは守れた。(命や交通ルール)	79.3	85.5
自分の気もちや考えを伝えることができた。(人権教育)	82.8	81.1

この結果から、ほとんどの児童が「楽しく学校生活を送っている」ことがわかります。一方で、「あまり楽しくない」と感じている児童がいることにも目を向け、安心して過ごすために必要なことを再確認していきます。大津町の3つの約束にある「時間を守る」については、保護者だけでなく児童も低い自己評価となっています。学校では、行事が多くなる後期をチャンスととらえ、けじめある生活をめざしていきます。命を守る「交通ルール」については、保護者や地域の皆さまの毎日の見守りのおかげで、肯定的な評価に近づいています。

人権教育については、低学年の段階から、朝の会や帰りの会などでも自分の考えを出し合うことを大切にしています。少人数であるので、人間関係が固定化しないよう、職員全体でも児童の様子を把握しながら、取組を進めていきます。また、PTAによる人権教育研修会が7月に実施できず順延しておりますので、後期は、実施の方向で進めていきます。

＜学習について＞

アンケート項目	保護者	児童
授業はわかりやすい。よくわかる。	82.8	84.2
読書活動の推進。進んで本を読んだ。	85.1	84.6

学習については、両者に差異はみられませんでした。概ね肯定的な評価であるととらえています。後期は、児童がこれまで以上に主体的に授業に参加し、自主的に取り組む家庭学習や効果的なICT活用とも関連づけながら、取組を進めていきます。また、図書委員会の活動を活性化させ、読書活動にも力を入れていきます。

＜体験学習について＞

アンケート項目	保護者	児童
体験活動の推進。（いもうえや田うえなど）	84.2	93.2

大津東小にとって、全校児童で体験活動ができるのは、大変貴重なことです。児童は、これまでコロナ禍で、できないこともあることを経験してきているので、体験活動に大変意欲的です。児童が主体的に取り組み力をつけていけるよう、今後も、PTAや地域（大津東学校応援団等）と連携しながら、充実させていきたいと考えています。

（４）保護者の方々からのご意見

- ・積極的に発表が出来るようになってきている。
- ・自分で考え、次の行動ができるようになってほしいです。
- ・整理整頓が苦手みたいです。家でも片付けるよう促しますが、できていません。
- ・学校の活動を見ている中で、先生方が、子どもたちが自分でも気づかないところに助言し、伝えていただいていると実感しています。
- ・先生方が、とても一生懸命なところを拝見すると、保護者としてもうれしいです。
- ・教育の日がずっとないので、学校のことがあまり見えないのですが、子供が毎日登校してくれている姿が見られるので、安心させていただいております。
- ・毎日楽しく学校に通っています。
- ・先生方が一生懸命されているのが良く分かります。
- ・いつまで続くのかと思うコロナ禍ですが、子どもたちのためにいろいろ尽力していただきありがとうございます。
- ・学校の先生方や地域の方々が朝からの登校時など見守ってくださっているのも、とても助かっています。ありがとうございます。
- ・学校のブログで、児童の様子を紹介していただけるので、保護者として嬉しく思います。コロナ禍で難しい状況の中、様々な学校行事を計画し、実施していただき、ありがとうございます。

- ・コロナ対策は重要だとは思いますが、小規模の学校なので、大津町一律のルールではなく、多少柔軟な対応をしてほしかった。
- ・未だに黙食なのは少し疑問ではあります。大人は、外で話しながら食事をしています。子どもだけ守らせるというのはもう必要ないと思います。子どもたちは素直ですので、守らなくてはと思っています。心苦しいです。
- ・スポーツの森まで自転車で行ければうれしいです。
- ・コロナがあり、授業参観も中止だったため、学校内での様子は評価が難しい面があります。
- ・評価の項目が、なかなか毎年ピンときません。学校の様子を見れているわけではないので。授業参観、話し合い等、PTAの集まり等もできていないので・・・。
- ・東小の生徒数の少なさは、弱みでもあり強みにもなると思いますので、子どもたちは頑張してほしいと思います。

(特認校制度利用をされての感想)

- ・大津東小学校は、児童数が少ない特徴を活かして、一人ひとりの児童に対して、きめ細やかな対応をされていると思います。また、地域の方々との繋がりも強く、地域の方に見守られていることを強く感じています。
- ・いつも伸び伸びと学校生活を送っております。
- ・他の学校の保護者から、スクールバス等の通学手段があれば・・・という声をよく耳にします。

(5) まとめ

保護者の皆様には、お忙しい中、学校評価アンケートに回答していただきありがとうございました。すべての項目に対して検証を行った結果、本校の児童が、家庭や地域の方々に支えられながら落ち着いた学校生活を送ることができていることを実感しました。後期は、前期に十分成果を発揮できなかった点を見直し、東小の良さを大切にしながら、丁寧に取り組んで参りたいと思います。また、今回いただいた保護者の皆様からの貴重なご意見についても、肯定的評価はさらに継続できるよう、課題となる内容は見直しを図りながら、本校の教育活動に生かして参ります。

今後とも、本校教育活動へのさらなるご理解とご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

令和4年10月14日

大津町立大津東小学校

校長 太田黒 保宏